

《小学校中学年部門 優秀賞》

「デイサービスを体けんして・・・」

有田市立箕島小学校 3年

村木 愛紗 さん



私は、有田市福祉館なごみのデイサービスボランティアの体けんをしに行きました。

まず、はじめに、ぶちようさんのところへあいさつにいきました。ドキドキしたけれど、大きな声であいさつすることが、できました。

次に、大きな部屋へうつって、おふろから出てきた人のかみの毛をかわしました。いつも、妹のかみの毛をかわかしていたので、上手にできました。かわかし終わってから、「ありがとう。」と言ってくれてすごくうれしかったです。

それから、お茶をくんれんの後の人や、おふろ上がりの人にくばりました。

「たいへんだったんだなあ」

と思ったので、心をこめて、どうぞと行ってわたしました。

しばらくして、自由時間があり、一人のおばあさんが手まねきをしてよんでくれて、「二しよにカレンダーを作ろう。」と言ってくれて、花やくきの絵をかいいたり、色えんぴつで色をぬったりして、カレンダーをかんせいさせました。おばあさんは絵がとても上手で、私の10倍もいきているので、きつと色々なことをたくさんしてきたんだなと思いました。

おひるの時間になり、私は一人一人におぼんにのったごはんとおかずをくばりました。おしごとがたくさんできると思ったので、一生けんめいお手伝いしました。ごはんがすぐくやわらかかったのでびっくりしました。おかずもすぐく小さく切られていたのでたべやすくふうされていました。かめない人やはがない人のためにやわらかくしたり小さくきつたりして多くの人の力でお年よりは守られているんだなと思いました。

た。

さいごに思ったことは、なごみではたらいっている人はみんなしんせつで、えがおで話したり、お年よりをわらわせたり元気いっぱいでもかっこよかったです。私もお年よりとせつする時は、元気に明るく楽しんでもらうように、えがおで話したいと思います。またさんかしたいです。